

NEWS RELEASE

<報道関係各位>

2015年10月21日
小松精練株式会社



KOLON FASHION MATERIAL, INC.

KOLON FASHION MATERIAL社との 包括提携について

小松精練株式会社（本社：石川県能美市 社長：池田 哲夫 以下小松精練）と韓国の繊維素材メーカーであるKOLON FASHION MATERIAL社（本社：韓国 代表理事：李 海雲 以下KFM社）は、このたび、繊維事業での包括提携を締結致しました。この包括提携は市場における両社の存在価値をさらに高めるため、商品及びサービスを提供し合い、互いの新商品開発と販売拡大を図るためのものです。

■ 包括提携に至るまでの経緯

小松精練とKFM社との関係は、今から約2年前にさかのぼります。KFM社が高機能透湿防水素材の開発を進めていた際、小松精練の透湿防水素材を採用した事が始まりです。

小松精練はKFM社に対し、その後も高感性ファブリックや機能ファブリックを継続して提案・販売していました。その間、両社が相互に海外市場での販売拡大を目標とする中で、販売に関する協業や、技術者間の交流を重ねたことが両社の発展の大きな要素となり、今回の包括的提携に至りました。

■ 包括提携の内容

2016年から2020年の5ヶ年の契約期間では、両社は保有する技術的資源、設備を活用し、グローバル市場での販売拡大を計ります。また、両社の強みを活かした共同製品を開発し、販売するため、マーケティング活動についても共同で行っていきます。

今後、事業拡大に向け、合併での販売会社・生産工場の設立も視野に入れております。

■ 包括提携に係る売上高

2016年	2億円
2018年	5億円
2020年	10億円

■ 包括連携に係る共同事業による売上高

2020年	30億円
-------	------

小松精練株式会社 / KOLON FASHION MATERIAL社 会社概要

小松精練株式会社

小松精練は、1943年の設立以来『モノ』ではなく『技術を売る』企業として、積極的な研究開発とマーケットの開拓に取り組み、現在では主力の繊維・高分子技術をもとに、ファッション、スポーツ、インテリア、生活資材、医療・福祉、エレクトロニクス、車両内装材、環境関連事業など、多彩な事業領域をカバーするファブリック&環境共生素材メーカーです。

- 会社名 : 小松精練株式会社
- 代表取締役社長 : 池田 哲夫
- 年商 : 366億円 (2015年3月期 : 連結)
- 従業員数 : 1,268名 (2015年3月期 : 連結)

KOLON FASHION MATERIAL,INC.

KOLON FASHION MATERIAL社は、2008年にKOLONグループの合成繊維の製造・販売と染色加工を主として創業。1957年に韓国で初めてナイロン原糸を生産したKOLONグループの母体事業である原糸事業は、韓国国内で最高レベルの差別化素材を開発・製造している。特に、透湿防水素材を中心とした機能素材は、アメリカを中心としたアウトドア市場に高い評価を集めている。常に、最先端の技術を継続して探求しており、近年ではナノ繊維の開発で新規市場開拓を進めている。

- 会社名 : KOLON FASHION MATERIAL,INC.
- 代表理事 : 李 海雲
- 年商 : 4,797億ウォン (2014年12月期)
(約450億円)
- 従業員数 : 386名

～本件に関する報道関係者からの問い合わせ先～

小松精練株式会社 広報室 担当：清水、谷本

TEL : 0761-55-8000 FAX : 0761-55-8101 Mail : office@komatsuseiren.co.jp

<別紙：KOLON FASHION MATERIAL社との包括提携>

アクションプラン2020

— 小松精練の役割と共同事業 —

〈ステップ1〉 2016年

小松精練 2億円 (売上高)

テキスタイル (生機・PFD/PFP・フリース等製品)、ファイバー、湿式スポンジ、
ガーメントビジネス

共同事業

世界レベルの商品の事業化、KFM=ヨーロッパ/小松精練=アメリカ
での競争力強化、新開発、情報交換・交流

〈ステップ2〉 2017年・2018年

小松精練 5億円 (売上高)

ステップ1の本格化・多角化

テキスタイル (生機・PFD/PFP・フリース等製品)、ファイバー、湿式
スポンジ、炭素繊維・プラスチック複合材料、ガーメントビジネス

共同事業

ステップ1の共同事業の拡大と進展
共同事業の実現に向けた具体的展開
ニットビジネスの強化
中国市場での拡販

〈ステップ3〉 2019年・2020年

小松精練 10億円 (売上高)

ステップ1・ステップ2の本格化・多角化

共同事業

ステップ1・ステップ2の共同事業の拡大と進展

共同事業 30億円 (売上高)